

家族でチャレンジ! 「家庭の日」あったか家族コンクール作品募集!

家族で取り組む「家庭の日」あったか家族コンクールを行います。家庭のいろいろな行事や家族で過ごした様子などを「絵につき」や「フォトにつき」にしてみませんか。たくさんの応募をお待ちしています。

- ◇主 催：熊本県・熊本県教育委員会・熊本県青少年育成県民会議
- ◇応募資格：県内在住の小中学生とその家族
- ◇テーマ：「家族で過ごした思い出」
- ◇応募期間：平成28年12月12日(月)～平成29年1月16日(月)
- ◇表現方法：「絵につき」部門と「フォトにつき(写真)」部門



☆「絵につき」部門(2部門)

- ◎対象：小学生のみ
(低学年の部 高学年の部)
- ◎作品：絵の担当・・・小学生
説明文の担当・・・家族
- ◎作品の注意点：
 - ・画材は自由とし、展示に耐えられる重量まで。
 - ・多少の立体は可とし、用紙はB4画用紙縦置き。
 - ・上段3分の2を絵、下段3分の1を説明文。
 - ・説明文は縦書き(200字以内)。

☆「フォトにつき(写真)」部門(1部門)

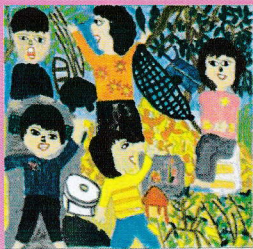
- ◎対象：小中学生
(1部門のみ)
- ◎作品：写真の担当・・・家族(プロの方を除く)
説明文の担当・・・小中学生
- ◎作品の注意点：
 - ・写真サイズは「2L判」(縦127mm×横178mm)
 - ・写真はデジタルも可とし、修整はトリミングのみ。
 - ・印刷は、写真専用紙を使用。
 - ・用紙はA4縦置き、上部に写真、下部に説明文。
 - ・説明文は縦書き(200字以内)。

◇その他

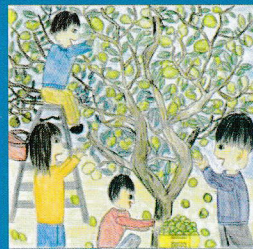
- ・応募は、「絵につき」「フォトにつき(写真)」のいずれかに、1人1点でお願いします。
- ・作品の提出は、学校にお願いします。
- ・各部門で特選(1作品)、入選(3作品)、佳作(6作品)、努力賞(10作品)を選考します。
- ・特選、入選、佳作には賞状と副賞を授与します。努力賞には賞状を授与します。
- ・応募者全員(学校に作品を提出した児童生徒全員)に参加賞を差し上げます。

平成27年度 特選作品

昨年度は、県内から3,451点の応募がありました。どの作品も、和やかでほのほのとした作品でした。皆さんの家族の温かさが伝わる作品をお待ちしています。



絵につき 小学校低学年部門
「ひみつ基地ができたよ」
横山 日菜さん(絵)
昌子さん(文)



絵につき 小学校高学年部門
「わが家の梅干し作り」
横山 遼さん(絵)
昌子さん(文)



フォトにつき部門
「まほつの手」
中島 とあさん(文)
さほりさん(写真)

「家庭の日」って何?

「家庭の日」運動は、1955年(昭和30年)に鹿児島県の小さな町において、家族の絆が薄れつつあることから「家庭を大切に」という願いと、休みのなかった農業従事者のために「農休日」という考えが一緒になって生まれ、その後、全国へと急速に広がっていきました。

熊本県では、毎月第1日曜日を「家庭の日」とし、家族みんなで話し合い、楽しみ合う健全で明るい家庭づくりの日として提唱しています。家族みんなが和やかに話し合う機会が少なくなっているこの頃、一日でも一時間でも長く、家族みんなで過ごし、明るく楽しい家庭づくりのきっかけとしたいというのが、この運動のねらいです。

お問い合わせ

熊本県くらしの安全推進課 青少年班(熊本県青少年育成県民会議事務局) あったか家族コンクール係 TEL 096-333-2294

あったか家族コンクール募集要項等及び昨年度の作品について：県庁ホームページ

あったか家族コンクール

検索